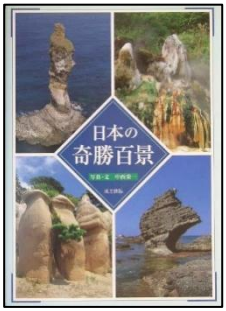
与野図書館10月の展示 × 生涯学習「学びのネットワーク」

それぞれの100

2026 年は昭和元年から起算して満 100 年という節目にあたります。
この記念すべき年に、「100」にちなんだ様々な本をご紹介します。
激動の100年に思いをはせ、多彩な「100」の世界をお楽しみください。

百名山・百景・百選
日本を巡る「100」

『日本百名山 改版（新潮文庫）』
深田久弥／著 新潮社 2003 年



『日本の奇勝百景』
中西栄一／写真・文 東方出版 2004 年

『絶対に見たいきれいな日本の絶景 100 選』
英和出版社 2023年

百物語・百人一首

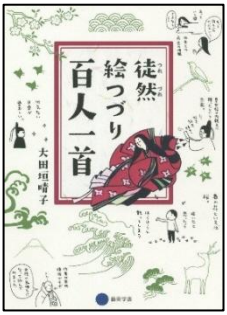
文学の「100」

『世界を変えた 100 の小説　上・下』

コリン・ソルター／著　角敦子／訳 原書房 2024年

『図説江戸東京怪異百物語』

湯本豪一／著 河出書房新社 2007 年



『徒然絵つづり百人一首』

大田垣晴子／著

京都芸術大学東北芸術工科大学出版局藝術学舎 2020年

『石百歌　歌と随想』

加藤克巳／著 四季出版 1983年

昭和から平成にかけて活躍した現代短歌を代表する歌人、加藤克巳が石について詠んだ短歌を百首集めた歌集です。

彼は石についての短歌を数多く残したことから「石の歌人」とも呼ばれています。

14 歳で旧制浦和中学校（現・埼玉県立浦和高等学校）に転入して以来、94歳で没するまで大半を旧与野市（現・さいたま市中央区）で過ごすなど、さいたま市とも縁が深い歌人です。

技術・文化・スポーツ

さまざまな「100」年

『星空をつくる機械　プラネタリウム100年史』

井上毅／著　KADOKAWA　2023年

『日本の化粧の変遷100年』

資生堂ビューティークリエイションセンター／監修

玄光社　2023年

『羽田の今昔　写真家がみた羽田空港の100年』

近藤晃／著　天夢人　2022年

『さいたま市の100年　写真が語る』

いき出版　2021年

『日本のピアノ100年　ピアノづくりに賭けた人々』

文庫あり　前間孝則／著　岩野裕一／著　草思社　2001年

『子ども文庫の100年　子どもと本をつなぐ人びと』

高橋樹一郎／著　みすず書房　2018年

まだまだあります

「100」のあれこれ

『こころの匙加減　100歳の精神科医が見つけた』

文庫あり　高橋幸枝／著　飛鳥新社　2016年

『100ページの文章術

わかりやすい文章の書き方のすべてがここに』

酒井聡樹／著　共立出版　2011年

「読者にわかって貰うための文章」を書く術について、ちょうど100ページで解説しています。

わかりやすい文章の大切さから、文章全体の構成、一文に込める工夫まで幅広く学ぶことができます。

『100円雑貨でおしゃれで便利な収納小物を100個作っちゃいました。』

主婦と生活社　2003年

＜書影画像は、BOOKデータASPから引用しています。＞

編集・発行　さいたま市立与野図書館　令和8年10月
さいたま市中央区下落合5-11-11
TEL048-853-7816
FAX048-857-1946
さいたま市図書館ホームページ　https://www.lib.city.saitama.jp/